

科目	疾病論 4	講義時間数	4/30時間	配点	30点
講師名	藤田 めぐみ	試験月日	令和7年10月14日（火）		
学籍番号					

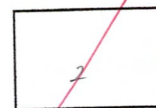
【問題1】慢性腎不全の検査所見について当てはまる言葉を記入しなさい。（各1点）

- ①糸球体硬化により糸球体濾過値（GFR）は（ 低下 ）する
- ②糸球体濾過量の低下により血清クレアチニン値は（ 上昇 ）する
- ③腎性貧血の血球像では、主に赤血球の減少やヘモグロビン値の低下が見られ、
通常は（ 正球性正色性 ）貧血〔赤血球の大きさや色は正常〕であり
網状赤血球が相対的に減少する。

【問題2】Aさん（76歳、女性）は、ステージ2の慢性腎臓病と診断された。身長146cm、体重50kg。
日常生活は自立し、毎日家事をしている。週2回、ビールをグラス1杯程度飲んでいる。

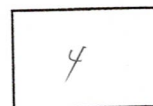
Aさんへの生活指導の内容で優先されるのはどれか。（1点）

1. 安静
2. 禁酒
3. 減塩
4. 体重の減量



【問題3】透析導入患者の原疾患として最も多いのはどれか。（1点）

1. 慢性糸球体腎炎
2. 多発性嚢胞腎
3. ループス腎炎
4. 糖尿病腎症
5. 腎硬化症



【問題4】 それぞれの腎不全について全てのキーワードを用いて説明しなさい。また、それぞれの腎不全が起こる原因について記入しなさい。（説明：3点 原因：2点）

①腎前性腎不全

キーワード 循環血液量、腎血流量、尿

（説明）

循環血液量が低下、腎血流量が低下することにより、糸球体の通血が低下することになり、尿が生成されにくくなり、尿が少なくなることになる。
（血圧の低下も原因）

（原因）

脱水、失血、心拍出量低下
ショックによる全身血圧低下

②腎性腎不全

キーワード 腎臓、濾過、老廃物、蛋白質、赤血球

（説明）

腎臓そのものに障害が起こり、ろ過が正常に行われにくくなる。血管透過性疾患により、タンパク質や赤血球が、糸球体へ通過することになりタンパク尿、血尿の症状が出る。
（老廃物やタンパク質が蓄積）

（原因）

- 糸球体腎炎
- 肉質性腎炎
- 尿管の壊死

③腎後性腎不全

キーワード 尿、排出、経路

（説明）

尿が生成されるが、尿の通る経路（尿管・尿道）に障害などの障害が起こり、膀胱などの排出に障害が起こる。

（原因）

- 前立腺肥大症
- 尿管結石
- 悪性腫瘍
- 骨盤内浸潤

【問題5】 腎不全について（ ）に当てはまる言葉を書きなさい。（各1点）

- ・慢性腎不全では糸球体糸状壁の障害により血管の透過性が高まるため、尿所見において（ ① ）や（ ② ）を認める。また、糸球体硬化により濾過量が低下するため老廃物の排泄ができず採血採血データ上、（ ③ ）や（ ④ ）が上昇する。
- ・腎機能低下によりホルモン分泌が減少・できなくなることによって起こる貧血のことを（ ⑤ ）という。
- ・腎機能低下によりビタミンDの活性化ができなくなることによって（ ⑥ ）となる。
- ・腎不全では糸球体濾過量の低下により体内の水分量は増え、（ ⑦ ）・（ ⑧ ）・肺水腫・心不全も引き起こす。
- ・腎機能低下により恒常性が維持できなくなるとカリウムの分泌機能低下により（ ⑨ ）となり、血液 pH の調節をしている水素イオンの分泌が不十分となり（ ⑩ ）となる。

1) タンパク尿	2) 血尿	3) 血清 Cr
4) BUN	5) 腎性貧血	6) 低カルシウム血症
7) 浮腫	8) 高血圧	9) 高カリウム血症
10) 代謝性アシドーシス		

28 点